

No.  
**109**

北里大学病院ニューズレター  
「窓」

# Mado



2017

## 新年のご挨拶

相模原総括病院長  
北里大学病院長

海野 信也



## 新年のご挨拶

相模原総括病院長  
北里大学病院長

海野 信也

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、日頃私ども北里大学病院、東病院の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがたく、心より御礼申し上げます。

さて、わが国は超高齢化・少子化社会への急速な移行過程にあり、医療提供体制そのもののあり方に大きな変革の波が押し寄せています。平成29年は、前年の地域医療構想の策定に引き続いて、都道府県のレベルで、平成30年度から始まる第7次医療計画の策定が行われます。そこでは地域医療構想策定時の議論を前提とした上で、さらに踏み込んで地域包括ケアシステムの構築に向けた動きがより具体的に展開されるものと考えられます。4月からは地域医療連携推進法人制度が創設されます。このような動きは、医療機関相互の関係が、今後は「競争」から「協調」へと変化していくことを象徴的に示しているのかもしれない。

医療を巡る環境が大きく変化する中で、私ども大学病院が地域医療においてしっかりとその役割を果たすため、変革を継続していかねばなりません。平成29年の年頭にあたり、私どもの最近の取り組みをご報告し、新年のご挨拶に代えさせていただければと存じます。

**1. 経営改革の推進：**私ども北里大学では、平成27年度までの「新病院プロジェクト」の過程で大学病院と東病院の機能分担の明確化を進めてまいりました。平成27年度からは高度急性期医療を担当する大学病院とポスト急性期医療を担当する東病院の「北里大学相模原病院群」としての一体運営を開始しました。機能の大きく異なる2病院を一体的に運営することを通じて、両病院の有機的統合を進め、高度医療の推進と地域連携の強化の両立をはかることを目指しております。この新たな体制での運営を進める中で、経営上の

課題が明らかとなりました。今の診療報酬制度では、経営の安定化のためには大学病院は病床の高稼働の維持とDPC制度に即したもう一段の診療の効率化が、東病院は地域の医療ニーズに確実に応えることが必要と考えられました。

**2. 「医療の適正化プロジェクト」：**この課題に対応するため、平成27年度後半よりまず大学病院で「医療の適正化プロジェクト」を立ち上げ、運営改革を推進することにいたしました。このプロジェクトは、A：診療の適正化（DPC制度に適合した入院診療の実施）B：連携の適正化（地域医療機関との連携体制の再構築）C：業務の適正化（職員の業務負担軽減）という3つのミッションを達成することを目的としております。既にプロジェクト開始後約1年となり、その成果が明らかになりつつあります。

**3. 地域連携の更なる推進へ：**「連携の適正化」につきましては、病院内の各診療科の状況を精査するとともに、両病院と地域医療機関との間のさらなる連携強化に取り組んでおります。平成28年度後半より、相模原市医師会・相模原市病院協会の参画をいただき、北里大学相模原地域医療連携協議会を設置いたしました。この協議会を通じて地域医療連携における課題を確実に解決し、紹介・逆紹介をより円滑かつ効果的に実施する体制の整備を進めたいと考えております。また、今後も「相模原町田地区介護医療圏インフラ整備コンソーシアム」の活動支援をさらに推進し、地域の医療介護人材の養成に取り組んでまいります。

私ども北里大学病院・東病院は北里大学相模原病院群として、今後さらに地域医療に貢献できるように努力を続けてまいります。本年も何とぞよろしくお願い申し上げます。

2017年度 北里大学病院 責任者一覧 2017年1月1日現在

病院長	(相模原総括病院長)	海野 信也
副院長	(診療担当)	岩村 正嗣
//	(医療支援・臨床研究担当)	宮地 鑑
//	(教育・研修統括担当)	早川 和重
//	(人事・渉外・広報担当)	岡本 浩嗣
//	(患者支援・チーム医療担当)	別府 千恵
//	(危機管理・医療安全担当)	浅利 靖
病院長補佐	(臨床研修・IPE棟担当)	坂本 尚登
//	(経営企画・勤務環境改善担当)	佐々木治一郎

診療科	科長名	診療科	科長名
総合診療部	赤星 透	乳腺・甲状腺外科	渡邊 昌彦
消化器内科	小泉和三郎	心臓血管外科	宮地 鑑
内分泌代謝内科	七里 眞義	呼吸器外科	佐藤 之俊
循環器内科	阿古 潤哉	整形外科	高相 晶士
腎臓内科	竹内 康雄	形成外科・美容外科	武田 啓
血液内科	鈴木 隆浩	脳神経外科	隈部 俊宏
神経内科	西山 和利	眼科	庄司 信行
膠原病・感染内科	廣畑 俊成	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	山下 拓
呼吸器内科	益田 典幸	泌尿器科	岩村 正嗣
救急内科	青山 直善	婦人科	恩田 貴志
精神神経科	宮岡 等	産科・MFIICU	望月 純子
皮膚科	天羽 康之	小児科	石井 正浩
放射線診断科	井上 優介	小児科外科	田中 潔
放射線治療科	早川 和重	麻酔科	岡本 浩嗣
一般・消化器外科	渡邊 昌彦	救命救急・災害医療センター	浅利 靖



## 医療機関専用のご予約について

医療機関専用電話 (担当) トータルサポートセンター・事務

☎ **042-778-9988**

**受付時間** 月～金 午前8時30分～午後5時  
土(第1・3・5) 午前8時30分～午前11時

事前予約サービス(診察予約)ご利用対象の診療科

2017年1月1日現在

総合診療部	呼吸器内科
消化器内科(上部・下部・胆膵・肝臓)	血液内科【完全予約】
内分泌代謝内科	脳神経外科
循環器内科	泌尿器科 ●前立腺癌で放射線密封小線源療法を希望する患者限定
腎臓内科	産科 ●ハイリスクの患者限定
神経内科	婦人科 ●不妊内分泌外来 ●腫瘍外来【完全予約】
膠原病・感染内科	

- ※ 申込書及び手順につきましては病院ホームページ (<https://www.kitasato-u.ac.jp/khp/concern/introduction/index.html>) をご覧ください。
- ※ 完全予約以外は紹介状を持参の上、直接ご来院もしくは「予約センター：当院の診察券をお持ちの患者専用」にてご予約をおとりいただくことも可能となっております。
- ※ ご紹介用の「外来担当表」は病院ホームページ ([https://www.kitasato-u.ac.jp/khp/download/section/department/gairai\\_syokai.pdf](https://www.kitasato-u.ac.jp/khp/download/section/department/gairai_syokai.pdf)) に毎月掲載しております。

検査サービス

2017年1月1日現在

生理検査	MRI検査	核医学検査
CT検査	PET-CT検査	内視鏡検査

- ※ 申込書及び手順につきましては病院ホームページ (<https://www.kitasato-u.ac.jp/khp/concern/introduction/index.html>) をご覧ください。

セカンドオピニオン

2017年1月1日現在

医療機関からの申込制となっております。

- ※ 申込書及び手順につきましては病院ホームページ (<https://www.kitasato-u.ac.jp/khp/concern/introduction/index.html>) をご覧ください。

### 患者様へお知らせください……診療予約について

#### 初診の方には

当院での診察が初めての方には、当院宛での紹介状をお渡しください。

#### 初診の際に必要なもの

- 健康保険証(その他医療証等)
  - 紹介状(検査、画像データ等も含む)
- ※ 外来診療申込書は、受診当日に受付でお渡ししますが、事前に当院HPからダウンロードのうえご記入、ご持参いただくことも可能です。

#### 再診の方には

電話予約センターで、事前に診療の予約が必要です。

☎ **042-778-8855**

**受付時間** 月～金 午前8:30～午後5:00  
土 午前8:30～午後12:00  
※ 第2・4土曜、日祝日、年末年始は休業

**診察券と保険証を忘れずに**

受付機・精算機等で当院の診察券が必要です。

**診療受付時間は午前8:20～午前11:00です。**

※一部受付時間が異なる診療科、午後診療を行う診療科があります。